



## 第8回「Qの会」 研修会報告

10月18日中澤氏家業業会議室において、第8回「Qの会」研修会が開催されました。今回の研修会のテーマは、「家族看護」糖尿病をもつて生きる人々その家族への支援で、事前に用意した実際の症例をもとにアプローチ方法を学びました。

講師には広島大学医学部保健学研究科教授の森山美知子先生をお迎えしました。先生のお人柄が和気あいあいとした雰囲気の中、楽しい時間を過ごすことができました。

研修は始めに、家族看護についての講義、次に症例紹介、症例分析、グループに分かれてのディスカッション、発表という形式で進んでいきました。講義では、家族構造の重要性、家族の発達、家族のアセスメントを学ぶことができました。ロールプレイによる発表形式で、行われましました。発表者の絶妙な質問に笑ったり感心したりでしたが、今までの自分自身の看護の振り返りができました。また、家族の方への配慮の必要性、情報収集時の取り方などより実践的な看護を学ぶことができました。

## 研修会のアンケート結果

第8回研修会参加者54名のうち47名より回答をいただきました。

研修会参加のきっかけは、「看護実践の問題解決」専門性を高めるため」が最も多く、積極的に糖尿病看護に取り組む姿勢が伺えました。また次に「単位取得のため」が多く、身近に単為取得ができる研修の必要性を感じました。

「継続してほしい」と考えている方がほとんどを占めており、参加理由を裏付けていると思われまます。

目的の達成、研修構成については「おおいに」「まあまあ」と答えた方が9%とほとんどで、「ディスカッションが良かった」「具体的に良かった」「話し合いが良かった」など良い意見が多く、まずまず満足いただけたと考えます。

今後の研修内容としては、「フットケア」「コーキング」「高齢者の薬物療法」「家族看護」などがありました。

アンケートのご協力ありがとうございました。皆様方の貴重な意見を参考にさせていただきます。これからの「Qの会」の活動に生かせるよう努力してまいります。

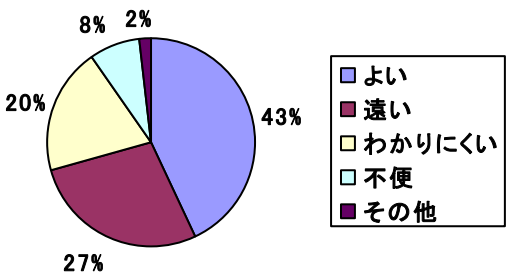
表・グラフも御参照ください。



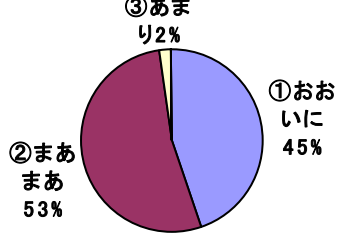
研修会風景



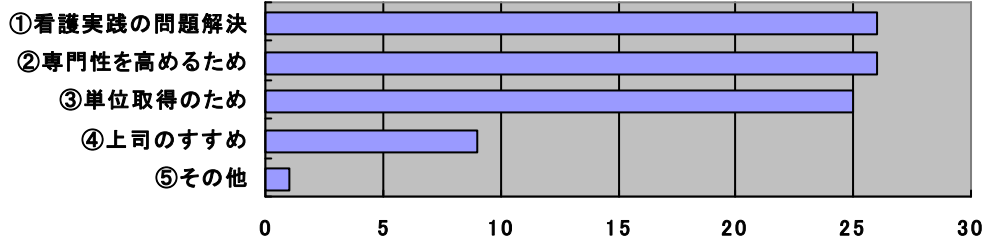
### 開催場所についてどう思うか



### 目的は達成されたか



### 研修会参加のきっかけ(複数可)



平成20年度も専門分野(糖尿病)における質の高い看護師育成事業が香川県で行われました。

「平成20年度 専門分野(糖尿病)における質の高い看護師育成事業」の実務研修生を受け入れて

高松赤十字病院 浮田清美さん  
前年度に引き続き病棟での実務研修を担当させていただきました。今回で2回目となる研修生であり、香川県看護協会や研修施設の指導者の皆さまと、より具体的にわかりやすい研修内容を検討させていただきました。これを基に施設においては、関連部署や医師・コメディカルの協力を得て、研修生のニーズに応えられるよう受け入れ準備をしました。

4週間の研修では、教育入院スケジュールに沿ってできるだけ多くの事例を経験できるように、カンファレンスで互いの受け持ち患者について検討し、看護の学びを共有することができました。さらに、研修生の熱心な取り組みにより、病棟での糖尿病看護の役割を再認識する機会にもなりました。

### 学会・研修会のご案内

認定更新のための研修単位が取得できる予定の研修会をお知らせします。

**第52回日本糖尿病学会**  
第1群 4単位  
日時：2009年5月21日(木) 12:4(日)  
場所：大阪国際会議場  
リーガルイナルホテル大阪  
ホテルNCB  
連絡先：FAX:06 622215938

**第3回日本慢性看護学会**  
第1群2単位  
日時：2009年7月4日(土) 15:5(日)  
場所：東京大学本郷キャンパス 医学部教育研修棟  
連絡先 E-mail:scin09-office@umin.ac.jp

### 渡辺祥子さんの逝去を悼んで

平成20年8月31日、病氣療養中の渡辺祥子さんが永眠されました。渡辺祥子さんは「Qの会」の発足に最も貢献された方であり、次の時代の「Qの会」を担っていたべく重要な人のお一人でした。

私と渡辺祥子さんの出会いは「Qの会」の発足の2年前ほどにさかのぼります。ある講演会で講演を終えた私に歩み寄り、私の講演テーマのエンパワメントアプローチについて、渡辺さんご自身の糖尿病看護への熱い思いとともに感想を語っていただいたのが初めでした。

そのことが縁で香川県糖尿病療養指導士看護ネットワーク「Qの会」を発起することになりました。それ以来、渡辺さんと毎月開催される「Qの会」の理事会で出会います。たびに、大いに刺激を受けました。いつも元気一杯で、渡辺さんの辞書には不可能なことはないかのようでした。何事にも前向きで、学ぶことが大好きで、常に挑戦の姿勢を持っていられました。そして、いつの間にか「Qの会」にはなくてはならない存在になっておられました。

元氣であふれる渡辺さんの一言で「Qの会」が前進し、時には爆走しそうなこともありました。が、「Qの会」のモットー「地道にコツコツ大胆に」に立ち戻り、今日まで「Qの会」の活動を維持・存続することができ、香川県の糖尿病看護に貢献することができました。渡辺祥子さん本当にありがとうございました。

### 渡辺祥子さん永遠に

ひまわりのような笑顔からたくさんの方の元氣とやる氣を頂きました。ありがとうございました。藤本さとし  
渡辺さんと出会えた糖尿病患者さんは幸せだったと思います。私も同じ。本当にありがとう。谷脇直美  
渡辺さんの糖尿病看護への熱い思いが詰まったQの会での活動を大切にしていきたいです。浮田清美  
仲間を突然失い残念です。渡辺さんの明るさと仕事への情熱、頑張り忘れません。野口英子  
貴女が熱く語っていたことが思い出されます。貴女の精神を受け継いで一歩でも近づけられるよう頑張りまします。石井美千代  
渡辺さんの糖尿病看護への情熱に影響された人がどれほど多いことでしょうか。Qの会で一緒に活動でき光栄でした。安藤千恵子  
渡辺さんの情熱をいつまでも忘れません。さようなら。横山久美子  
Qの会を通じてたくさんの方の皆さまと話すことができたいです。渡辺さんのおかげです。忘れられない。ありがとう。平川悦子  
渡辺さんの糖尿病看護に対する熱意はいつまでも忘れません。原美千代  
渡辺さんからはいつも元氣とパワーをもらい、私にとても励みになっていました。ありがとう。松内香織  
心よりご冥福をお祈りいたします。木村裕美  
渡辺さんの笑顔と情熱を忘れずによりよい糖尿病看護を目指します。木村裕美  
渡辺さんに経験させてもらったことを大切にしていきたいと思えます。串田久美



### 第9回「Qの会」研修会・総会 御案内

日時：6月28日(日) 10時から15時30分  
15時45分より総会開催予定  
場所：中澤氏家業業会議室  
テーマ「糖尿病と歯周病」  
講師：広島大学院歯学総合研究科 顎口腔顎部医学講座 健康増進歯学分野 教授 西村英紀先生  
テーマ「看護師が知っておきたい栄養指導の基礎知識」  
講師：香川大学医学部付属病院 管理栄養士 串田益実先生

### 故 渡辺祥子様

貴方の患者支援に関する情熱と実行力に感心し圧倒されています。志半ばで無念だったと思いきや、残された私たちは、力を合わせて貴方の意思を尊重して、患者のために活動していくことを約束します。

香川大学医学部付属病院院長 石田 俊彦

編集後記：花の命は短くて...渡辺さんの思いを感じながら編集させて頂きました。  
広報担当 木村裕美